



69

じゅうばん ひろば パテオ十番おまつり広場

東京都港区麻布十番2丁目

港区は、東京都のほぼ東南部に位置し、東方は東京湾に面し、東京モノレール、竹芝埠頭という空と海の玄関口をもつ街である。また、江戸時代には、社寺や武家屋敷が門壁を連ね隆盛をみた。〔文化・観光〕増上寺、第三台場、だらだらまつり（芝大神宮、9月11～21日）、釜鳴神事（御田八幡神社、1月と5月の15日）、千日詣り（6月23、24日）

麻布十番納涼まつりは、国際色豊かな地域最大のイベントであり、商店街ではこの祭りの中心となる広場づくりに努力してきた。このたび、商店街のほぼ中央に位置する道路を改良し「おまつり広場」として実現させることができた。

広場は傾斜した地形を利用し、階段状に変化をもたせ、路面は自然石を使い石畳舗装とした。また夜間照明にはポラートを配置することによりイメージの向上を図り、末ひろがりのケヤキを植栽し広場のシンボルツリーとした。

地域と行政が一体となつてつくり上げたこの広場は「パテオ十番」（スペイン語で「中庭」の意味）とよばれ、町の新しい顔となり、各種イベントやコミュニティ広場として、また老人や子供たちの小さなふれあいの広場として愛され活用されている。

